

ARIM-mdx 直接データ転送システムの利用方法

東京大学 マテリアル先端リサーチインフラ (ARIM) ・データハブ拠点では、材料データの大規模収集・蓄積・利活用を推進するため、実験設備から[ARIM-mdx-Nextcloud](https://arim.mdx.jp/nextcloud)への直接データ通信のサービスを導入します。本サービスを利用することで、

- 各実験設備の管理PCから ARIM-mdx-Nextcloudへの直接かつ安全なデータ送信
 - 各ユーザー個別の大容量フォルダへのプライベートなデータ送信
- が可能です。

目次

1. 利用規約
2. 利用に必要なアカウント
3. 概要
4. 利用方法
5. 利用ポリシー
6. お問い合わせ・ご要望

1. 利用規約

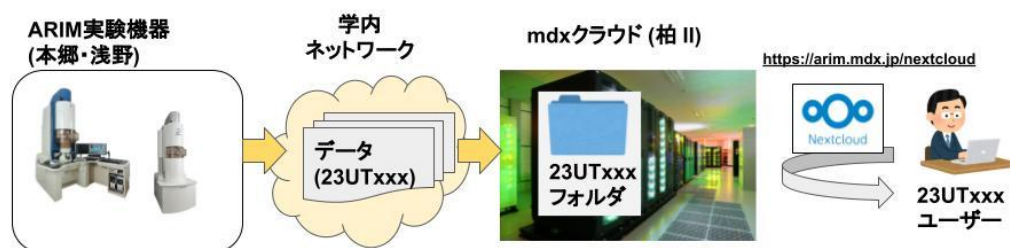
利用に関しては以下に準ずる

- a. [データ活用社会創成プラットフォーム基盤システム利用規約](#)
- b. [国立大学法人東京大学 マテリアル先端リサーチインフラデータ登録約款](#)

2. 利用に必要なアカウント

利用には、ARIM-mdx Nextcloudアカウントが必要です。<https://arim.mdx.jp/nextcloud>
未設定の方は[ARIM-mdx Nextcloudストレージ利用方法](#)をご覧ください

3. 概要



4. 利用方法

- a. 各実験設備に設置されたIoTデバイスに表示されたQRコードを各自スマートフォンから読み取ります



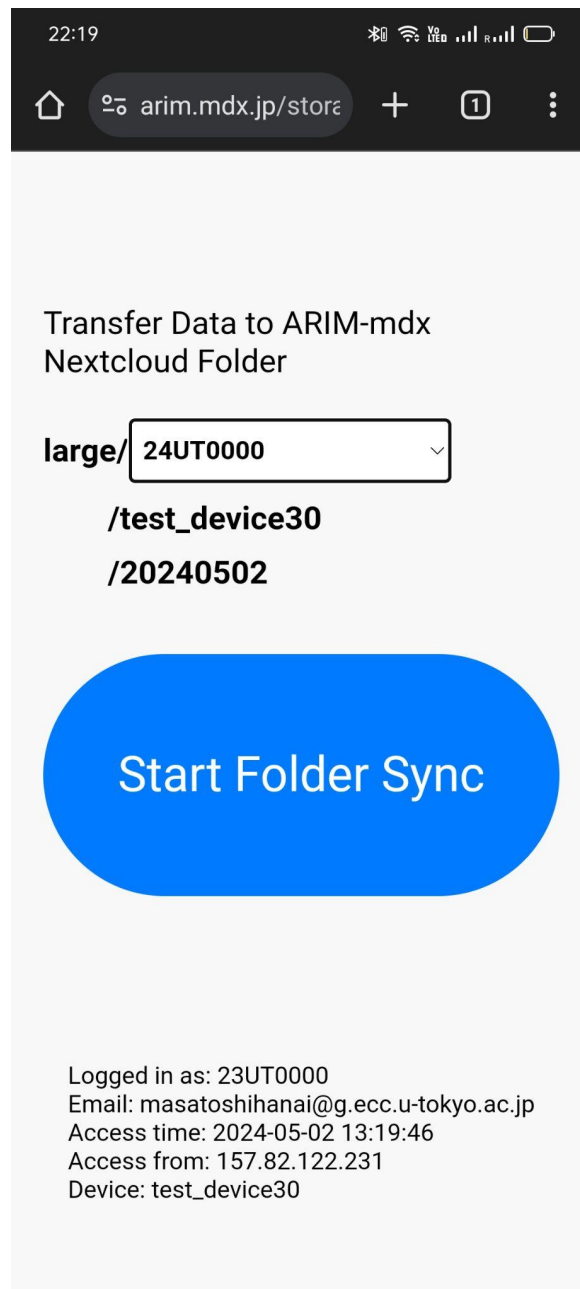
- b. スマホにて読み取ったURLリンクを開き、ARIM-mdxシステムへログイン



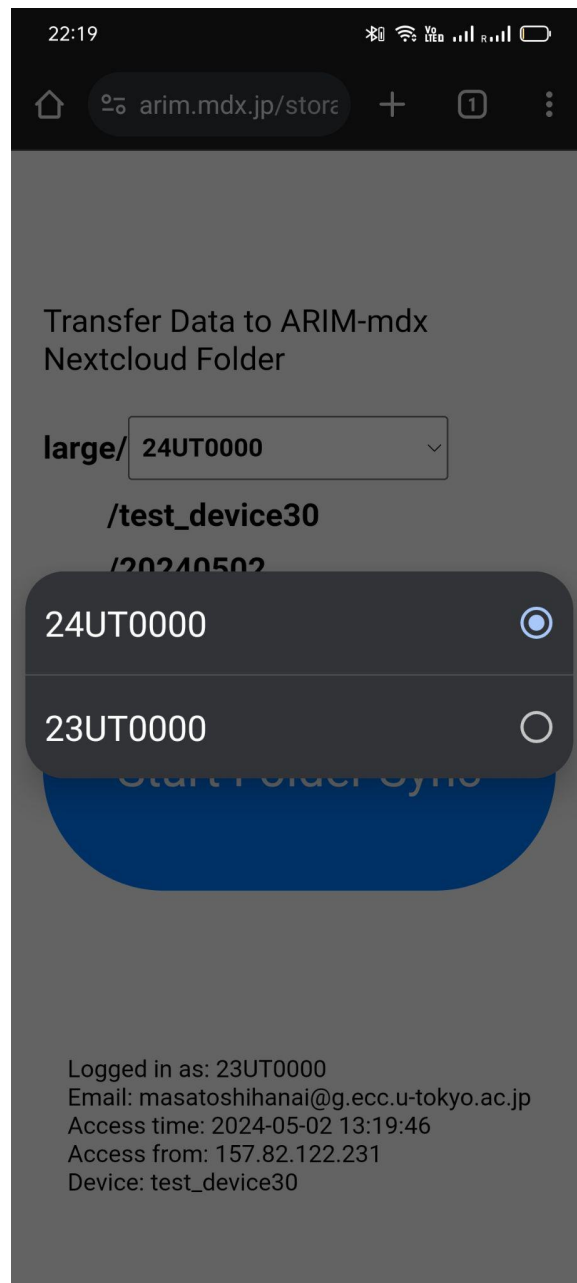
The screenshot shows a mobile browser interface. At the top, the status bar displays the time 11:56, signal strength, Wi-Fi, and battery icons. The browser's address bar shows the URL 'ogin.arim.mdx.jp'. Below the address bar, the page title 'ARIM-MDX' is visible on the left, and a language selector '日本語' with a dropdown arrow is on the right. The main heading is 'アカウントにログイン' (Login to account). Below this, there are two input fields: the first is labeled 'ユーザー名またはメールアドレス' (Username or email address) and the second is labeled 'パスワード' (Password). A blue link 'パスワードをお忘れですか?' (Forgot your password?) is positioned below the password field. At the bottom, there is a large blue button labeled 'ログイン' (Login).

- c. スマホにてログインに成功すると次のような画面になり、データ送信先のフォルダは自動的に次のように決まります

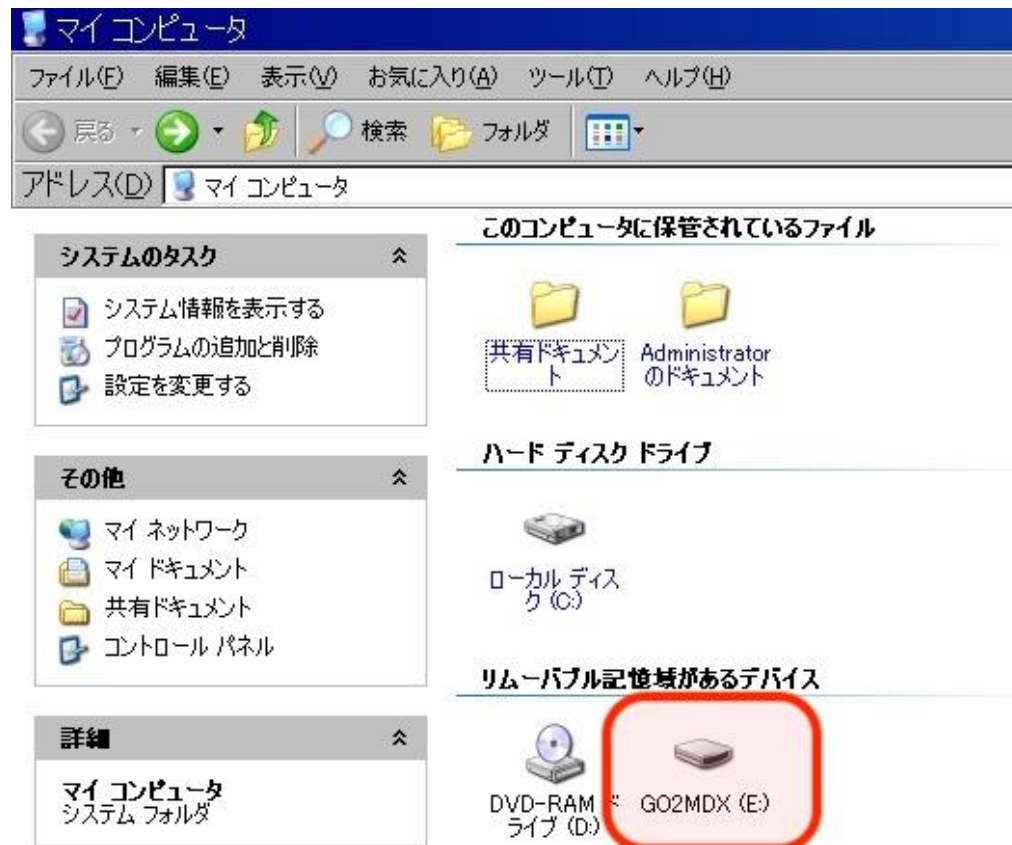
large/ {ARIM Project ID} / {設備名} / {日付}



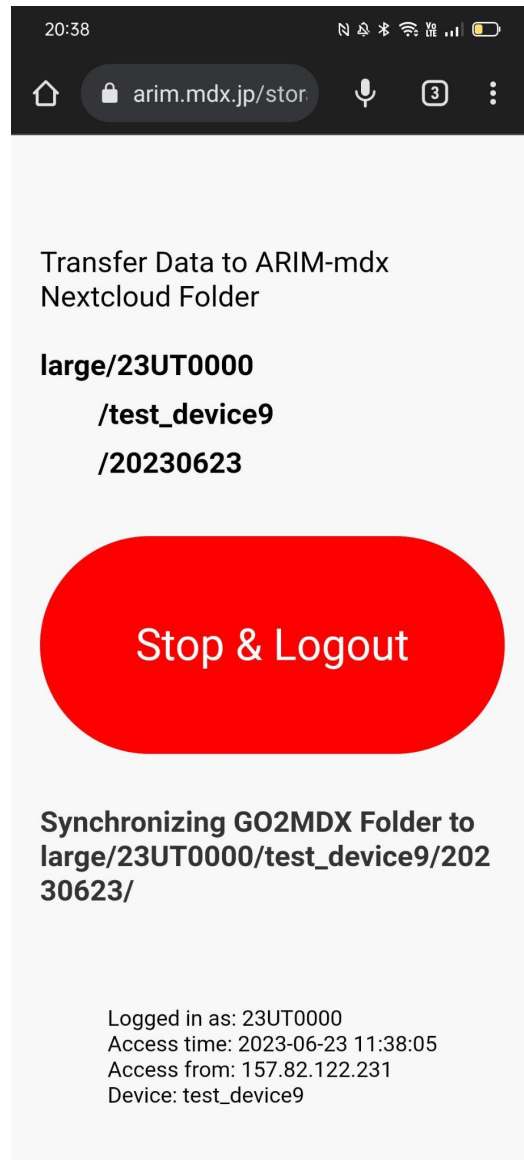
- d. 複数の課題を持つユーザーは該当の課題を選択します。



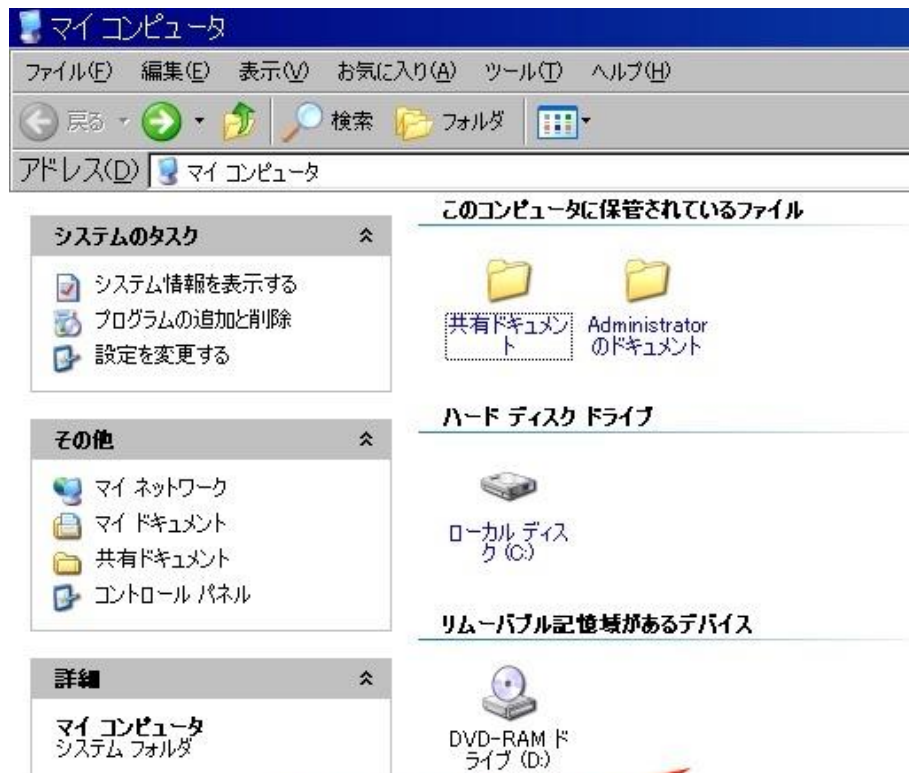
- e. スマホにて**Start Folder Sync**を押すと、設備PCに **GO2MDX** フォルダが現れます。**GO2MDX** フォルダにデータをコピーすると自動で転送が行われます。データは ARIM-mdx Nextcloud にすぐに転送されますので、データが転送されていることを <https://arim.mdx.jp/nextcloud> より確認できます。



- f. データのコピー・転送が終わったら、スマホで **Stop & Logout**を押します。



- g. データの同期と最終確認プログラムが実行され、数秒後に**GO2MDX**フォルダがデバイスリストから消えたら無事データ転送の完了です。



数秒後フォルダ
が消えます

5. 利用ポリシー

- a. ARIMプロジェクトIDを持つ全てのユーザーが利用できます。
- b. データは各プロジェクトの大容量フォルダ (**large/24UTXXXX**) に保存されるため、他のユーザーから閲覧されることはありません。
各プロジェクトユーザーとARIM スタッフのみがアクセス可能な状態になります。
- c. (データ提供・登録ユーザー向け)
データ提供・登録については、転送されたデータに加え、各自入力いただくサンプル情報を同じフォルダに保存してください。

6. お問い合わせ・ご要望

お問い合わせフォームより承ります。

<https://lcnet.t.u-tokyo.ac.jp/contact/>

—

2024/05/02 複数課題用のUI説明

2023/07/27 初版